



THE FACE 02

Satoshi Arao

Photo_Sakuratani Tatsuya
text_Onoda Ryutarou

“天才”の裏側で

荒尾 聡

デビューから数々のタイトルを獲得。若くして「天才」と呼ばれたその裏で、彼は悩み、そして大きく成長する。

祖父に連れられて初めて訪れたオートレース場。目の前を駆け抜けるレーサーに幼い荒尾少年はただただ純粋に心奪われた。オートレーサーになりたい卒業文集にもそう記した。漠然だったかもしれないその思いは、成長と共にハッキリと形づくられていった。19歳でデビューし、最優秀新人賞にはじまり、史上最年少23歳で飯塚のトップレーサーであるS級第1位を獲得。そして同期で最初のSG獲得。その輝かしい経歴を前に周囲は彼を当然の様に「天才」、そう呼んだ。「やっぱり素直に嬉しかったですよ、そういう風に呼ばれて。ただ今思うと、あの頃はとにかくがむしゃらで周りのことが全く見えなかった。極端に言うとうまくいかなかった。SGを獲った、それくらい無我夢中でした。30歳を超え、当時は振り返る。でもその頃からですかね、どうも自分本位になってしまった時期があった。でもそこである先輩がガツンと叱ってくれて。正直凹みましたが、その時に自分の至らない部分とかを見つめ直す事が出来たんです。今思うとそこがターニングポ

イントでしたね。本当に感謝しています。そういう意味ではあの時のSGよりも今勝てることの喜びの方が大きいかもしれません。最近では地元飯塚で勝ってませんが笑。そしていつか荒尾聡みたいなレーサーになりたい子ども達にそう言ってもらいたいです」

そう締めくくった昨年末のインタビュから1ヶ月後の1月14日。見事6年ぶりの地元飯塚の記念レースで優勝を飾った。祝日もあつて家族連れも多かった優勝選手インタビューで、彼は初めて人目を憚らず涙した。そしてファンに向かって「レース場にもっと足を運んで生で応援してください！」とそう締めくくった。彼の涙んだ視線の先には、じっと見つめる子ども達の姿が映ったのかもしれない。

1981年6月28日、福岡県築上町出身。27期・飯塚所属。デビュー以来オートレース界きっての若手トップレーサーとして活躍。171.6cm、54.1kg



【荒尾選手出場予定】

第26回SG全日本選抜オートレース ◎船橋 2/9～2/13
第61回G1開設記念グランプリレース ◎川口 2/20～2/24
第54回G1スピード王決定戦 ◎浜松 3/6～3/10

TOPICS_01

《飯塚オート本場開催》

2.15 土 | 日本写真判定杯 ~AとB48~
2.18 日 | スリリングバトル

文字通りA級とB級レーサー達が「センター」の座をかけて戦います！選手の皆さん！くれぐれもフライングゲットにはご注意ください！

2.26 火 | にしてっ杯
3.1 金 | ウィンターファイト

寒空を切り裂くエンジン音！大迫力の熱いレースは「生」観戦が一番！



TOPICS_02

飯塚オート盛り上げ隊

《アンジョルノカフェ》
佐藤 俊介 さん

【好きな選手】 前田 淳・荒尾 聡 選手

新飯塚駅前のカフェです。やっぱりオートレースは本場で観戦するのが一番です！そして頑張れマエジユン！



No.87

Auto Race

飯塚市誌田 147
●<http://www.izuka-auto.jp/>(PC)
TEL.0948-22-1153

